

東御市

市議会だより

第53号
2017.5.1



保育料 第3子以降は 完全無料化

議会Q & A

予算の審議と常任委員会

第1回定例会審議報告・総括質疑	2～5
予算特別委員会審査報告	6
話題を追って	7
常任委員会レポート	8～9
一般質問	10～19
提出案件の審議結果	20
議決結果/可決した補正予算、条例等	21

表紙の写真

未来の雷電めざしてハッケヨイ！
(和子ども相撲大会)

議会Q&A	22～23
若者フォーカス	24

平成29年5月1日 東御市議会だより53号 2

特産品振興と農業基盤整備 に注目



平成29年度

一般会計予算

ため池耐震の現状はどうか

問 ため池耐震性調査委託料730万円について対象となる池はどこか。

答 平成29年度年度調査対象の池は、御牧原の双子池を予定している。

問 その他のため池耐震性調査の現状と結果はどうか。

答 耐震性調査は平成24年度から貯水量の多い池から順次行ってきた。28年度までに8カ所の調査を実施し、耐震補強が必要な池は

四ツ京大池（御牧原）、加沢池（加沢）の2つ。四ツ京大池は平成30年度完了予定である。

問 北御牧地区には多くのため池がある。今後の方針はどうか。

答 予備的調査で一斉点検を行ったが、緊急対策の必要な池はなかった。調査済みが前述の8カ所、改修工事の履歴等から耐震性が確認された池が6カ所、160カ所中146カ所の池が未調査である。決壊した場合に広範囲に被害を与える可能性が高い池を、優先的に調査する。

果樹苗木栽培の支援体制

問 果樹苗木栽培用施設の工事費670万円の内容はどうか。

答 工事内容はワイン用ブドウの苗木育成用ハウス1棟（面積475㎡）を予定。またワイン用ブドウ母樹育成用の畑の、棚張り替え工事が含まれる。

問 ワイン用ブドウ苗木の育苗が中心か。

答 ワインブームによる全国的な苗木不足に対し、サンファームで対応する考えである。自家増殖という方法で、ワイン用ブドウ生産者が購入できなかった部分に関して、台木に穂木を接木してもらい利用する。年1万本の生産が可能なら見込み。他の苗木育成等も可能ならば、活用していきたい。

ワイン用ブドウ生産団地の排水対策

問 御堂地区の県営土地改良事業に関連する排水施設

独事業で、荒廃農地の復旧対策事業に取り組んでいる。これまでに14.5畝復旧された。

里親農家への謝礼

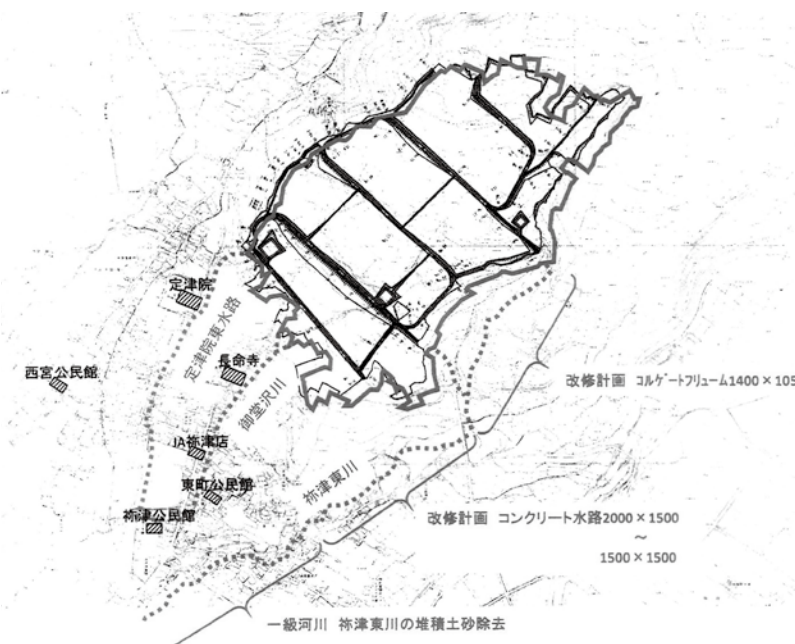
問 里親農家受託謝礼

6万円について、新規就農の方や定住移住される方はサポートしてくれる人の存在が大きい。里親制度の充実が必要ではないか。

答 里親農家に年額2万円を支払い、3名分で6万円

荒廃農地の解消はどうか

問 荒廃農地の解消はどのくらい進んだのか。
答 平成25年度から市単



設置はいつなるのか。
答 御堂地区関連事業として、御堂地区からの排水に関して、称津東川系統の排水路を整備する。平成29年度は設計委託料600万円、関連用地購入費300万円を予定。土地改良事業の進捗に合わせて、想定する排水量処理できるように仮設の工事等も実施して安全を確保したい。

問 排水対策について県の対応はどうか。

答 事業主体の県も、現状状況に合わせて対策を取るとしている。再度万全を期すよう要望し、市も定期的に県と連絡調整する。

平成28年度

一般会計補正予算

湯の丸高原森林セラピー・トレイルランロード整備事業

湯の丸高原の駐車場周辺に、全天候型400mトラックと、1周800mの森林セラピーロード、ゲレンデ内の起伏を活かしたトレイルランコースを整備する事業。

問 今回の事業は、湯の丸高原施設整備構想と内容が異なっている。検討経過はどうか。

答 構想の、「まな板平ゾーン」へジョギングコースを整備する協議を森林管

理署と進めていたが、保安林区域での開発許可に数年間を要すると判断した。昨年、スポーツツーリズムの企画委託、コース測量設計委託に基づいた提案に対して、スポーツツーリズム推進連絡会議で意見をいただき、検討を進めた。湯の丸高原ホテルと、第2ゲレンデの間のテニスコート付近に整備することに、地元の方から、アスリートの利用が見込めると助言をいただいた。

問 予算化を急いだ理由はなにか。

答 国の地方創生拠点整備交付金の対象事業としてこの2月に採択となった。補助率が2分の1で残りは市債として借入れが可能。またその市債返済額の2分の1が交付税に算入され、最終的な市負担が4分の1で済む。有利な交付金申請のスケジュールに合わせて事務を進めた。地方創生競争に耐え抜くために、総合戦略事業の確実な実施の必要があると考える。

問 施設の運用主体、料金設定、利用見込みはどうか。
答 竣工後すぐにスキースーズンに入るため、ラン

一般会計3月補正予算の主な内容

(単位:千円)

病院事業会計・繰出金	281,213
学校施設整備基金・積立金	200,000
森林セラピー・トレイルランロード整備	123,429
国民健康保険特別会計・繰出金	82,000
湯の丸自然学習センター改修工事	47,500

ニングコース等の営業は平成30年度になる。29年度は工事と、利用見込みのリース、スポーツ合宿の誘致を進めていく。運用主体や料金は条例化の中で明らかにする。

話題を追って

戦争の歴史を学び、核兵器廃絶を訴え、平和を推進するために行動します

「平和と人権を守る都市宣言」記念碑建立



東御市は「平和と人権を守る都市宣言」を制定し、宣言文を刻んだ記念碑を市役所前の市民交流ひろばに建立し、3月1日に除幕式をとり行いました。

市民による「人権平和都市を考える懇話会」（宮原則子会長）が昨年9月に提言した素案をもとに、パブリックコメントで市民の意見を募り、市議会にも報告され市が宣言文を決めたものです。

除幕式には関係者約60人が参列しました。

花岡市長は、式典でアメリカ大統領の交代にも触れながら「核兵器の廃絶と容認の意見が割れる危機的状況」と述べ、「この地が、日本・世界が平和で人権が守られることを強く願う」とあいさつしました。

東御清翔高校2年生の増澤かなさんが、沖縄の修学旅行の経験をもとにした作文を読み上げ「無知ほど恐ろしい事はない。いろいろなことを見て聞いて、勉強して正しい判断をする力をつけたい」と述べました。

宣言は花岡市長の公約でもあり、市民が長く願っていたものです。



作文を読み上げる増澤かなさん

議会活性化に向けて

議会としての 市政のチェック機能の 充実に向けて

議会活性化調査研究委員会委員長 若林 幹雄

議会活性化調査研究委員会はこの間4回開催され、「議会としてのチェック機能の充実」「議員力の向上」「議会としての情報発信力の強化」についてかなり突っ込んだ議論が行われています。

「議会としてのチェック機能の充実」では予算決算審査のあり方が議論になりました。これまでのような予算チェックだけでなく、「どのような事業が行われ、どのような成果が得られたのか」という事業審査に重点を移すことが話題になり、市に対して必要な説明資料

の提供を求めることを検討しています。

「議員力の向上」については、委員会主導の勉強会や関係諸団体との意見交換会を行い、担当分野の課題の把握に努めています。

「情報発信力の強化」については、国や県への意見書は請願や陳情にあつた場合に限られていましたが、議会主導でも行うことを検討しています。

委員会では議会活性化に向けて自由かつ達な議論が行われています。これからの活動にご注目ください。

賛成

人口減少を克服するための 予算配分



若林幹雄議員

市長は施政方針演説の中で、「平成29年1月1日現在の人口が3万人を下回り、人口減少は克服しなければならない。そのため働く場の創出、交流人口の創出、子育て支援策の充実の3つの施策に重点的に予算を配

分した」と述べている。子育て支援のために第3子の保育料の無料化が拡充され、また津御堂地区におけるワイン用ブドウ団地造成事業も29年度から本格化する。東御市の魅力アップの取り組みにこれからも期待したい。湯の丸高原における高地トレーニング施設整備や国保税の引き上げについては課題も残ったが総合的に判断したうえで一般会計予算に賛成する。

賛成

市民益にかなう 市づくりを



山崎康一議員

平成29年度一般会計予算総額は145億円で前年度当初予算に比べ1億4200万円、1.0%の減となった。29年度に取り組む主な事業については第2次総合計画「とうみ夢・ビジョ

ン」にかかげるまちづくりの基本6項目にまんべんなく振り分けられており、評価に値する。依然として厳しい経済情勢が続くが、地方創生に関連する事業や東御市らしさを全面におしだした大型プロジェクトに関して、市民や市の発展のために積極的に対応していただき、市民益にかなう市づくりを進めていただくことを願う。

反対

東御市一般会計予算に 反対する討論



平林千秋議員

本一般会計予算は、第3子以降の保育料完全無料化など評価できる面があるが、見過ごすことのできない重大な問題がある。第一は、湯の丸高原の施設整備をめぐってだ。高地トレーニングプール施設誘致の具体的なめどが立たないなか湯の丸高原荘を年1000万円近くかけ、ただただ維持管理する事態を今後も続けるのか。長引けば億に

迫る浪費となる。根本的な検討が必要だ。突如浮上した陸上競技400メートルトラックや、山の体育館ないし屋外運動場構想なども同様だ。その利用見込み・維持管理・運用などは示されず、補助金ありき、建物ありきとの批判は免れない。

他方で、国保税の大幅引き上げ。市民生活の安心安全のため一般会計からの繰り入れをもう少し積み増しすれば増税は回避できる。中心問題は145億円に上る予算を、無駄・不要あるいは不急の経費を見直し、市民の暮らしを守ることを優先するのかどうかだ。

予算特別委員会審査報告

本委員会は、3月14日に付託された平成29年度一般会計予算案について、各常任委員会の予備審査結果に基づき、3月23日に審査した結果、賛成多数により原案を可決すべきものと決定しました。

市長施政方針における市重点施策が平成29年度の一般会計予算にどのように反映されているかについても審査しました。

なお、原案を可決するにあたり次の附帯意見をつけることにしました。



予算特別委員長
柳澤旨賢議員

附帯意見

①本市の人口が3万人を下回るなか、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の3つの最優先課題、働く場の創出、交流人口の創出、子育て支援策を強化することにより、人口減少に歯止めをかけ、活力のある地域社会の実現を推進されたい。

一方、地方交付税の合併特例措置としての上乗せが縮減されること等により、今後も歳入の減少が見込まれる中では、経費の抑制も重要な課題であり、一般財源枠配分方式と事務事業のさらなる見直しを行い、健全な財政運営に努められたい。

②平成29年度から介護予防・日常生活支援総合事業が始まり、第7期介護保険事業計画策定が予定される中、現在も取り組んでいる介護予防施策をより一層強化し健康寿命を伸ばし、自立した日常生活をおくるための仕組みを構築されたい。

特定健診のデータによる健康状況調査をもとに、地域の人々と協力し健康増進にむけた取り組みを強化されたい。

賛成

討論

反対

常任委員会レポート



社会 文教

議論になった国民健康保険税 引き上げ

社会文教常任委員会は3月15・16・17・21日、そして22日の5日間にわたって一般会計予算の予備審査を行い、4つの特別会計予算と病院事業会計予算、東御市消費生活センター条例など6つの条例改正案、2つの市有財産譲渡案を原案通り可決しました。

今回は常任委員会がこれまでの3つから2つになって初めての予算議会でした。担当分野もこれまで以上に広がったことから、審議日数も5日間と長期にわたりました。



小規模多機能型居宅介護事業所「和光」

今回の委員会審議の中で最大の問題となったのは国民健康保険税の平均8.4%引き上げでした。

これまで市は一般会計から繰り入れを実施し、9年間にわたり現行水準を維持してきました。しかし高度医療の進展や国民健康保険加入者の減少の中で赤字が増大、基金も減少し一般会計

議論になった国保税引き上げ

こうした中で市民の健康づくりの取り組みの重要性が議論され、附帯意見とすることが決まりました。



台地の駅御牧原岩井屋

総務 産業

オスプレイの低空飛行訓練への 市民の不安を考慮して 国に意見書提出



建て替えを行った日向が丘団地の見学

本委員会は、付託された平成29年度一般会計予算の予備審査、平成29年度水道、下水道事業会計予算、工業地域開発事業特別会計予算、空家等対策協議会条例、海野宿駐車場条例の一部を改正する条例等5件、市道の認定廃止2件、佐久水道企業団規約の変更、上田広域連合ふるさと基金に係る権利の一部を放棄することについて、陳情2件を審査しました。

空家等対策協議会について

空家等対策計画の作成や、実施に関する協議を行うた

海野宿観光施設条例について

海野宿歴史民俗資料館及び玩具展示館を海野宿駐車場と一体的に観光施設として市長部局で管理します。

教育委員会の資料館としての位置づけから観光施設に変更され、条例は、東御市海野宿観光施設条例に変更。地元の方々と、教育委員会との協議を十分に行い、円滑な運営をとるという意見がありました。

生活排水施設条例及び水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の改正

公共下水道と農業集落排水を統合するための改正ですが、地元の皆さんと十分な協議をしっかりと行ってほしいとの意見がありました。

佐久水道企業団規約の変更

佐久水道企業団が、経営する事業規模が小さく経営

事業評価を充実

常任委員会はこれまでのように予算の一つひとつを審査するのではなく、その事業全体の目的・実績・課題を審査するという事業評価の手法を取り入れて行いました。

今議会において市は財政健全化のために一般財源に対し「枠配分方式」を導入、各部局ごとに事業評価にもとづき上限枠を設定するという方針を示しました。議会としてもこれに対応しようと言ったものです。

議論になった国保税引き上げ

今回の委員会審議の中で最大の問題となったのは国民健康保険税の平均8.4%引き上げでした。

こうした中で市民の健康づくりの取り組みの重要性が議論され、附帯意見とすることが決まりました。

基盤が脆弱な簡易水道事業を強化するために、企業団の水道事業に簡易水道事業を統合する為の規約変更です。

工業地域開発事業特別会計予算

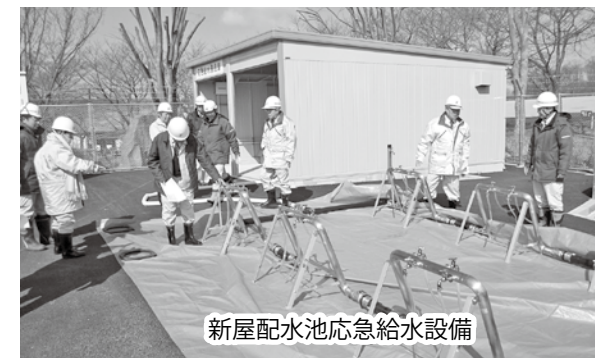
大川北工業団地の造成等工事費の予算です。工業団地として開発されると雇用の創出や税収も期待できます。審査経過の中で、市内には販売できる工業団地が少ない中、新たな工業団地は必要との意見や、需要が定かでない中での工業団地の造成は、財政的な面からも疑問がある、また造成には周辺に対する配慮も必要との意見があり、採決の結果、賛成多数で可決されました。

無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備を求める陳情

観光面だけでなく、防災面でも早急な整備が必要との意見があり採択すべきものとなりました。

オスプレイの低空飛行訓練の中止を求める陳情

最近の世界情勢を見れば訓練は仕方がないという意見や、移動なら低空飛行する必要はない。これは日本を守るための訓練ではないとの意見があり採決の結果、賛成少数で不採択すべきものとなりました。なお、地域住民に不安を抱かせないという意味で、議会としての意見書を提出することは必要との意見があり、議員提出議案として意見書を提出することとなりました。



新屋配水池応急給水設備

現地調査

委員会審査のあと実施された現地調査では、消費生活センター、小規模多機能型居宅介護事業所「和光」、雷電生家、台地の駅御牧原岩井屋の4か所を訪れました。和光では施設と地域の人々との交流が行われていました。

議員
5人

市政を問う

議員の

問い

市からの
答え



代表質問・一般質問QR

代表質問項目

東翔の会

〈柳澤 旨賢 議員〉

- 財政について
- 東御市の更なる発展を目指して

太陽の会

〈若林 幹雄 議員〉

- とうみレッツ号の見直しについて
- ワイン産業の育成への取り組みについて
- 発達障害に対する取り組みについて
- 財政健全化への取り組みについて

さわやかな風の会

〈長越 修一 議員〉

- 市長施政方針について
- 都市宣言等について
- 花岡市政を支える体制について

日本共産党

〈平林 千秋 議員〉

- 平和人権都市宣言について
- 公共事業のありかたについて
- 国民健康保険税改定について

公明党

〈依田 政雄 議員〉

- 市長施政方針について
- 市民への安定的な水道水の供給を確保するためのインフラの整備について
- 学校環境の整備と通学路の整備について
- 行政情報・防災情報提供の環境整備について



【東翔の会】
柳澤 旨賢議員

湯の丸高原高地トレーニングプールについて

問 オリンピック・パラリンピックの選手、大学、高校

水泳部、一般の水泳愛好家らが活用する。日本にない

問

東御市の更なる発展を目指して

答

様々な可能性に向け
努力している



【太陽の会】
若林 幹雄議員

とうみレッツ号の見直しについて

問 とうみレッツ号の運行の見直しをするそうだが、

市長 利用者は27年度の3万4千人を下回り、ピー

問

とうみレッツ号の

見直しのねらいは

答

通院や買い物の
利便性向上のためだ



天空の芸術祭・稲架の衣替え

高地トレーニングプールが整備され、2020年東京五輪・パラリンピックで練習した成果が表れることを望む。今後の見通しは。

御堂の再開発について

問 市の活性化の一つがワイン用ブドウとワイナリーと考える。御堂が日本一の生産団地として将来どのようになるのか、ビジョンはどうか、土地の割り振りはどうなるようにされるか。

市長 開催時期が重なる火のアートフェスティバルとコラボレーションを更に深めていく。実行委員会が取り組み活動に対して支援していく。

天空の芸術祭について

問 昨年、火のアートフェスティバルと重ねて初めて開催された。約2万8千人の来場者があり今後の取り組みに期待している。市の支援はどのように考えるか。

市長 開催時期が重なる火のアートフェスティバルとコラボレーションを更に深めていく。実行委員会が取り組み活動に対して支援していく。

市長 全体で33軒造成し、28軒圃場を整備する。全体の工事完了は平成31年、作

健康福祉部長 発達障害とは自閉症やアスペルガー症候群、学習障害など脳機能の障害だ。早い段階での療育により症状を改善できる。市は5歳児発達相談を実施し、発達に障害のある児童を把握し支援計画を立てて対応している。

の皆さんと一緒に考えていく。土地の割り振りは関係団体と調整しながら進める。サンファームで苗木の育成をしていく。産業経済部長 受け入れできない人へは適切な耕作地の紹介などに務めていく。

※その他、財政について質問し、更なる事務事業の効率化を図っていく回答を得た。



サービスの見直しが進められるとうみレッツ号

問 山林を伐採するので大雨の時の増水が心配だ。立木伐採が本年度中に終了するの、河川改修の完了は31年だ。もう少し前倒しにできないか。

市長 全体で33軒造成し、28軒圃場を整備する。全体の工事完了は平成31年、作

問 市民へ情報提供する媒体ツールは、全市民の安心安全また、防災の観点からも大切な。防災拠点となる公共施設等の災害時における通信手段の確保にも大きく貢献出来る、Wi-Fi環境の整備等を伺う。

総務部長 市民交流広場・湯の丸高原・海野宿・芸術むら公園・田中駅・道の駅雷電くるみの里にWi-Fi整備を進めている。



【公明党】
依田 政雄議員

市長 FMラジオも重要なツールの一つとして更新時に経済的効率がよいものに関して、前向きに検討する。

水道水の供給を確保するためのインフラの整備について

問 国では、平成29年度水道施設予算案に355億円を計上されている。水道管の修繕や改修での経済波及効果が期待できる。本市の

水道事業の現状と将来の見通しを伺う。

都市整備部長 国が示した29年度水道施設整備費は、本市には該当しない。今後見込まれる給水人口の減少や社会情勢の動向を見据え、健全な水道事業会計を維持するため管路の更新・改修を計画的に進める。特に石綿管の布設替えを優先的に実施し水道水の安定供給を図り、将来にわたり持続可

能な水道事業の経営をおこなっていく。

学校環境の整備と通学路の整備

問 北御牧小学校の入り口の道路改良の要望があった。過日の大雪の時も際立つて危険であった。児童の通学にも危険であり、速やかで安全な手立てを伺う。

市長 地形の問題もあるが最優先で今後も継続して、よりよい方法を求めている。保護者の皆様方からのご提言等を頂きながら市としてもやれることを努力していく。

※この他に次の質問をした。
○電気自動車等の購入補助



観光及び防災に貢献するWi-Fi (無線LAN) 装置

行政情報・防災情報提供の環境整備等について

答 観光及び防災を目的に市内公共施設6カ所にWi-Fiを整備している

の内容について

○乳児期への「ファースト・トイ」事業について

○地鶏の飼育と加工処理を行うための施設の整備の内容について

○「新公立病院改革プラン」に沿った経営の健全化に向けた取り組みについて

○全国のコンビニエンスストアで住民票と印鑑証明書を取得出来るシステム整備について

問 ワインで乾杯条例を制定する考えは

市長 ワイン文化がこの地に育っていくというために、最初から地元のワインに執

着せずに、全体的な市民の盛り上がりの中で検討していくことが大切であると考える。まずはワイン文化が東御市に定着することを主眼に検討していく。

年間所得は100万円以下が50%を超えている。今回の引き上げで国保税は所得の1割、2割超にもなる。住民税・介護保険料・固定資産税をふくめると3割、4割にもなる。市民にとって非常に重い負担だ。国保は社会保障の制度なのだ。市

は平成20年度以来、一般会計から1億円の枠で法定外繰り入れ、平成28年度は医療費増大に伴って1億円の枠を超え、1億3200万円に積み増した。

市長 財政が苦しい折り何とかお認めいただきたい。

問 市長はもう一歩決断

し、法定外繰入1億円に増収に見合う5000万円を上積みすれば値上げは回避できる。湯の丸開発も大事かもしれないが、優先順位として市民生活防衛に重きを置いて予算を見直し、考えるべきだ。

市は平成20年度以来、一般会計から1億円の枠で法定外繰り入れ、平成28年度は医療費増大に伴って1億円の枠を超え、1億3200万円に積み増した。

市長 財政が苦しい折り何とかお認めいただきたい。

問 市長はもう一歩決断



化粧まわしを付けた雷電像

問 昔「雷電」という映画があったが検証は。

教育次長 現在フィルム所在を調査中

湯の丸高原施設整備について

問 湯の丸高原施設整備の最新状況と見通しは。

市長 日本水泳連盟が主催する委員会を中心に継続して検討しているが、プール施設建設の具体化には至っていない。本年11月18日および19日に高所トレーニングの国際シンポジウムが湯の丸高原にて開催されるため、湯の丸を適地として広くPRできる絶好の機会と

国保税値上げであなたの負担は…

世帯所得額	区分	4人世帯(世帯主50歳代、配偶者40歳代、子2人) ※所得は世帯主のみ。夫婦とも介護分。固定資産あり	区分	高齢夫婦(65~70歳未満) ※介護分なし。固定資産72400円
33万円以下	改定国保税(A)	79,600	改定国保税(A)	48,800
	増加額	8,900	増加額	500
	(対所得負担率)	24.1%	(対所得負担率)	14.8%
	住民税(B)	0	住民税(B)	0
	固定資産税(C)	72,400	固定資産税(C)	72,400
	(A+B+C)	15,200	(A+B+C+D)	174,600
100万円	改定国保税(A)	185,600	改定国保税(A)	122,200
	増加額	22,100	増加額	8,000
	(対所得負担率)	18.6%	(対所得負担率)	12.2%
	住民税(B)	0	住民税(B)	5,500
	固定資産税(C)	72,400	固定資産税(C)	72,400
	(A+B+C)	258,000	(A+B+C+D)	300,100

市のモデル例をもとに試算

問 いずれにしても維持費用はかさみ、国保税増税のように市民に負担を求めているのが許されない。抜本的な検討が必要だ。

市の税金で所得の3、4割が失われる

問 東御市の国保世帯の



【さわやかな風の会】
長越 修一議員

雷電生誕250周年以降の取り組みは

答 29年度は雷電まつりの更なる充実と企画展などを予定している



【日本共産党】
平林 千秋議員

一般会計から積み増しし国保税引き上げ回避を

答 財政が苦しい折り何とかお認めいただきたい

問 雷電生誕250周年を単発で終わらせず、膨らませていく考えは。

市長 2月26日に開催した生誕250周年記念式典ですばらしいスタートができた。来年度は雷電まつりを

更に充実させ、秋にかけては企画展の準備を進めている。今後関係市と連携を図り情報発信をしていく。

問 式典への小・中学生の参加等は。

教育次長 地元・全国に伝わる様々な記録や伝説をまとめてパンフレットを作成した。大人だけでなく子どもたちに伝えるということの中で小中学校全員に配布した。

であり、発見されれば250周年記念事業の一コマとしてたい。

問 大相撲本場所で優勝力士に雷電賞を授与することは。

市長 現在正式の賞としては優勝・技能賞・敢闘賞・殊勲賞と決まっているため、賞としての復活は難しいと回答があった。

「平和・人権都市宣言」の具体化を

問 最終的な仕上げで特に何を留意したのか。

市長 平林議員にもしつかりチェックいただき、その文案を基本的に踏襲した。簡素であって一人ひとりが自分の行動を考えていただくことを希望して決意した。

問 市としての具体化が大事だ。

市長 生涯学習で取り上げ一人ひとりがそれぞれ平和のために何ができるかを考える出発点にしたい。

維持管理だけの「湯の丸高原荘」は限界

問 高地トレーニングプール施設の見直しはどう

市長 ①使える状態で維持管理、②休止状態で維持の用途を考える。3つの方向で検討する。

議員10人

市政を問う

議員の問い 市からの答え

一般質問項目



代表質問・
一般質問QR

青木 周次

- 市が管理する土地について
- (株) 信州東御市振興公社と浅間山麓総合開発(株)の合併について
- 県道東部望月線の未改良部分の改良と羽毛田バイパスについて

佐藤 千枝

- スポーツ振興について
- 農福連携について
- ふるさと納税について
- 空き家問題について

山浦 利通

- ふるさと納税について
- 空家問題について
- 消防団員の定員確保について

阿部 貴代枝

- 市民が安心できる防災対策を
- 健全な青少年育成と若者の活躍の場を

高森 公武

- 人口減少について
- 東御市独自の定住奨励策について
- 道路整備に関して
- 子ども医療費の窓口無料化について
- 手話言語条例の取り組みについて
- 不妊治療に対するサポートについて

中村 真一

- 循環型有機資源活用による生活環境の向上について
- 高齢者福祉と介護予防について
- 実践型地域雇用創造事業について

横山 好範

- 公共施設等総合管理計画について
- 小学校長寿命化計画について
- 北御牧小学校区取組について

窪田 俊介

- 公共施設等総合管理計画について
- 小学校長寿命化計画について
- 北御牧小学校区取組について
- コンビニ交付を利用した個人番号カード普及について



造成を進める大川北工業団地



青木 周次議員

問

市の工業団地造成を
どのような方法で進めていくのか

答

状況に応じその都度工業団地の
整備に当たっていく

現在販売可能な工業用地はどれくらいあるのか。また問い合わせ状況は。

おり、現在は上川原工業団地の小さな1区画のみで、市外の企業を中心に団地の問い合わせが増えている。

じその都度工業団地の整備を行っていききたい。また、企業が所有する余剰地や空き工場も紹介できるようにしていく。

県道東部望月線の未改良部分の改良について

問

切欠保より東部方面への未改良部分の工事が早く望まれるところであるが、市と地元関係区で連携をとり建設促進期成同盟会等の組織をつくり、構想計画を立て県へ要望したらどうか。

都市整備部長 期成同盟会の設立は、地域の声を直接県へ伝えられるなど、大切な位置付けである。地域の皆様が総意をもって、事業実施に協力していただき、市と一体となり要望等を行うことが重要である。



佐藤 千枝議員

問

スポーツ活動への参加状況は

答

目的は様々であるが
参加人数は年々増加傾向にある

スポーツに対する市民の関心が一層高まってきている現在、スポーツ施策の体系化が必要と考える。スポーツ振興計画の策定についての考えは。

教育次長 東御市教育基本法に基づいて進めているので、策定する予定はない。

スポーツ活動を通して子育て・教育・福祉・健康・観光・地域振興を図るためには、市長部局にて事業を進めるべきではないか。

平成20年から始まった、ふるさと納税制度は近年寄付金を多く集めるため、返礼品の贈呈が自治体間競争の激化を引き起こし、納税を奪い合う制度という意見があるが。

総務部長 当市では、地域の特産品を返礼品として贈呈することで、地域産業の振興等に寄与するとともに、東御市の名前を全国区に発信できる有効な制度と理解している。また東御市ブランドの確立や、「ふるさとの応援」という本来の理念に沿い、ふるさと納税事業を展開して行きたい。

空家の増加について

問 ここ数年空家が目立って増えている。空家は防犯面、また衛生面でも近隣に不安を与えている。また持ち主の特定できない空家も多く、無縁墓地化が進む懸念もあるが。

都市整備部長 東御市空家等対策協議会条例を制定し、安全安心な住環境整備を推進する。また空家バンクの有効利用を図っていく。

市民生活部長 無縁墓地の改葬手続きの相談を市報等を通じ周知を図っていく。また市の墓地をめぐる状況や近隣の状況を的確に把握し、対策について検討を進めていく。



スポーツ庁スポーツ審議会が答申した第2期スポーツ基本計画

問 障がい者や高齢者

農福連携について

整備を図り検討していきたい。関係部局と調整を図り検討していきたい。地域の産業・経済活動と保健・福祉事業を連携させた市民総活躍によるまちづくりにつなげていく。



ふるさとに思いを馳せて(アンテナショップ銀座NAGANO)



市道県・東深井線（海善寺）

問 市長は新たな雇用を確保すると述べている。どこまで進んでいるか。

答 市長は新たな雇用を確保すると述べている。どこまで進んでいるか。

問 排水は、市民から苦情がないよう要望しておきたい。

答 市長は新たな雇用を確保すると述べている。どこまで進んでいるか。

問 最近若者に意見を聞いてみると魅力がない、おもしろくない、遊ぶ場所がないという言葉が返ってくる。この言葉はどう受けとめるか。

答 市長 それを上回る魅力が東御市にある事を知っていただく努力をする。

問 立ち退きが発生する場合代替はどうなるか。

答 市長は新たな雇用を確保すると述べている。どこまで進んでいるか。



高森 公武議員

問 市道県・東深井線改良工事は、どうなっているか

答 市長は新たな雇用を確保すると述べている。どこまで進んでいるか。

問 詳細設計に入る代替が必要な場合は、市有地を用意

答 市長は新たな雇用を確保すると述べている。どこまで進んでいるか。



田中 信寿議員

問 御堂地区荒廃農地復旧事業の完成後のビジョンについて

答 市長は新たな雇用を確保すると述べている。どこまで進んでいるか。



工事が始まった柵津御堂地区

問 ワイン分野で先行している和北部や他ワイナリーとの連携はどう進めるか。

答 市長は新たな雇用を確保すると述べている。どこまで進んでいるか。

問 事業完了後の将来像は、また、市で取得予定の非農用地（1杉）の利用計画はどうか。

答 市長は新たな雇用を確保すると述べている。どこまで進んでいるか。

問 ワイン産業と多種多様な産業を結び地域振興を図る

答 市長は新たな雇用を確保すると述べている。どこまで進んでいるか。



阿部 貴代枝議員

問 児童の放課後の居場所「放課後子ども教室」の設置を

答 市長は新たな雇用を確保すると述べている。どこまで進んでいるか。



下校15分前の校庭

問 全国的に放課後の子どもの居場所の整備がされ、国では、学校施設をフルに活用し、子どもたちが遊ぶ、また、勉強できる場所として、放課後子供教室を整備推進している。市町村では、運営委員会を設置し、教育委員会と福祉部局の連携を強化すること、運営委員会を設置し、放課後の子ども教室の推進は、**教育長** 放課後子供総合プランについては、十分承知している。教育委員会では、児童クラブの整備をまずは進める。クラブの中で、活動範囲を広げ、学校の施設等を活用することは可能で、十分配慮している。



高木 真由美議員

問 こども医療費の窓口無料化をどのようにすすめるか

答 市長は新たな雇用を確保すると述べている。どこまで進んでいるか。

問 県全体で足並みをそろえたい

答 市長は新たな雇用を確保すると述べている。どこまで進んでいるか。



手話イラスト「アイラブユー」

問 県では手話が広く日常生活で利用されることを目指し、長野県手話言語条例が制定されたが、市としての取り組みはどうか。

答 市長は新たな雇用を確保すると述べている。どこまで進んでいるか。

問 国では、子ども医療費の窓口無料化を進めていく動きがあるが、市としてはどのように取り組んでいくか。

答 市長は新たな雇用を確保すると述べている。どこまで進んでいるか。

健康福祉部長 市としては、

問 中学生までを現物給付導入の対象者として考えている。県全体で足並みをそろえた制度になるように取り組みんでいきたい。

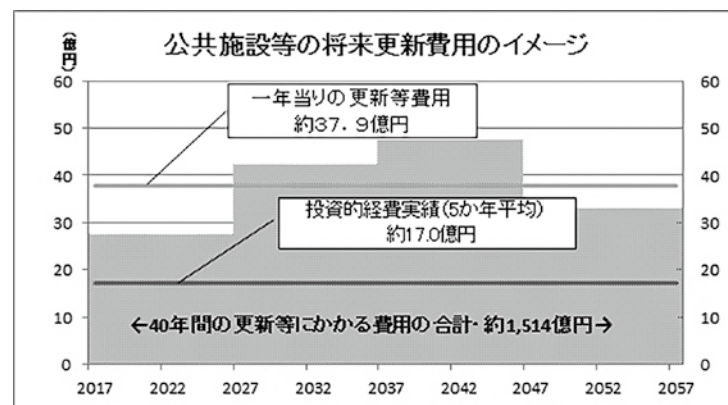
答 市長は新たな雇用を確保すると述べている。どこまで進んでいるか。

健康福祉部長 市としては、

問 不妊治療や検査を受けているご夫婦は、6組に1組いるが、市の不妊に対する助成の状況はどうか。

答 市長は新たな雇用を確保すると述べている。どこまで進んでいるか。

健康福祉部長 市では、不妊治療を受けるご夫婦の負担を軽減するため、年額20万円を上限に通算5年度まで補助をうけられるようにした。



公共施設等の将来の更新等費用

問 1年当りの更新等費用は、市の投資的経費の実績と比較してどういう水準か。

総務部長 公共施設の投資的経費の実績は、直近5年平均が1年当たり約14億6千万円、試算額が下回る。一方、インフラ資産は実

問 国の指針により、公共施設の将来更新等費用が試算された。その内容はどうか。

総務部長 将来の更新等の費用は、今後40年間で約

557億円、1年当たりでは約13億9千万円と試算している。またインフラ資産では、約957億円、1年当たりでは約23億9千万円と試算。



窪田 俊介議員

問 公共施設等の更新はまちづくりの視点で取り組むべきでは

答 計画には市民の理解を得ながら取り組むたい

問 総合的にまちづくりの視点で市民と取り組むべきではないか。

総務部長 この計画の基本目標にまちづくりの視点を掲げている。市民の理解を得ながら取り組みたい。

問 試算はざっくりとした条件設定であり、実際の経費は変わるのではないか。

総務部長 現段階で把握可能な公共施設等の状態、取り組み状況を整理して策定しているものであり、今後の点検結果や個別計画に基づいて経費等の見込みも順次見直したい。

代表質問・一般質問を動画でご覧下さい!!

●今号から質問項目欄にQRコードの掲載を始めました●

このQRコードをスマートフォン等で読み取ることで、代表質問・一般質問の動画を見ることができます。過去の一般質問も見られますので、ご活用ください。



QRコード

1 スマートフォン等でQRコードを読み込みます。

ポイント

- ・枠内に大きめに納めよう!
- ・距離を調節してピントを合わせよう!

2 読み込みが成功するとURL (インターネットアドレス) が表示されますので「リンクを開く」等を選択します。(名前はアプリによっても多少異なります)

3 検索画面に議員名やキーワードを入力し、検索して動画をご覧下さい。



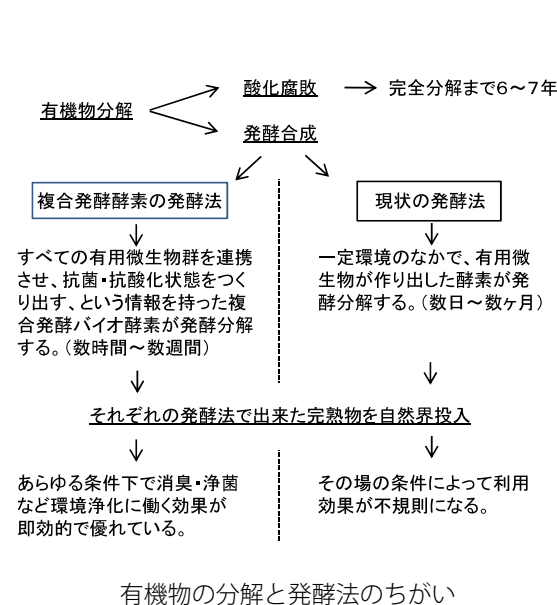
※録画放送の視聴には、通信事業者のポケット通信料がかかります。ポケット通信料は利用者様のご負担となりますので、あらかじめ御了承いただき、通信料金にご注意の上、ご利用ください。



中村 眞一議員

問 循環型有機資源活用

答 複合発酵分解処理活用



問 生活排水・家庭生ゴミ・畜産排泄物などを循環型資源として活用する時代要請が高まっている。現在の発酵分解処理でつくられた完熟資源からみると、より確実で即効的な利用効果と、多様な場面での活用がのぞめる完熟資源をつくりだす「複合発酵酵素による

市民生活部長 国のバイオマス事業化戦略により、市でもバイオマス活用の推進体制構築のため、29年度稼働目標の生ゴミリサイクル施設計画に着手した。また小学校施設長寿命化改修として、28年度の発注で田中・滋野を皮切りに順次トイレ改修を進めており、十分な改善が図られると考えている。いずれにしても「複合発酵分解処理の活用」のご提案は貴重な意見と受けとめ、関係部局の連携を図り調査研究を進めたい。

複合発酵分解処理」という手法がある。その完熟資源は酵素堆肥や酵素水として、その場の条件に関係なく短時間で環境浄化に働く特性がある。動・植物体の健康管理や家庭菜園・農耕圃場の環境浄化、更には畜舎周辺や学校・家庭のトイレ等悪臭対策などに効果が確認さ



横山 好範議員

問 高齢者福祉をどう進める

答 地域福祉の推進と介護予防事業の充実に取り組む



いきいきサロンでボッチャを体験

健康福祉部長 各地区での介護予防講座、各施設を利用した筋トレ教室やいきいきサロン等の運動教室に、延べ8100人の参加者がある。29年度からは、歩いていける身近な公民館等で、住民自らが取り組む介護予防活動に

問 新たに取組まれている実践型地域雇用創造事業の進捗状況はどうか。

産業経済部長 推進員、実践員計7名を雇用し、事業主向けと求職者向けの事業及び、地域食材でのワインに合う料理開発、観光ツアー商品の開発を行っている。本年度は今までに22名の新規雇用者を創出した。

問 東御市における高齢化の実態はどうか。

健康福祉部長 平成29年1月末現在高齢者は、総人口の29%の8887人で、37年には34%にまで上昇する見通しである。また、高齢者の16.7%の1487人が要介護認定者である。

問 健康で自立した生活を長く続けるための介護予防事業の実施状況はどうか。

健康福祉部長 高齢者クラブの活動支援、シルバー人材センターへ支援を行っている。全区での作成を目指している、災害時支えあい台帳は6割の区で作成済み。

新たな雇用創造を目指して

第1回 定例会の提出案件の審議結果

採決結果:◎全会一致 ○賛成多数 ×否決

議案番号	案 件	採決結果	常任委員会審査結果 総務産業 社会文教
議案第1号	平成29年度東御市一般会計予算	○	—
議案第2号	平成29年度東御市国民健康保険特別会計予算	○	○
議案第3号	平成29年度東御市介護保険特別会計予算	◎	◎
議案第4号	平成29年度東御市地域改善地区住宅改修資金等貸付事業特別会計予算	◎	◎
議案第5号	平成29年度東御市工業地域開発事業特別会計予算	○	○
議案第6号	平成29年度東御市後期高齢者医療特別会計予算	◎	◎
議案第7号	平成29年度東御市水道事業会計予算	◎	◎
議案第8号	平成29年度東御市下水道事業会計予算	◎	◎
議案第9号	平成29年度東御市病院事業会計予算	◎	◎
議案第10号	平成28年度東御市一般会計補正予算（第7号）	○	—
議案第11号	平成28年度東御市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	◎	—
議案第12号	平成28年度東御市介護保険特別会計補正予算（第3号）	◎	—
議案第13号	平成28年度東御市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	◎	—
議案第14号	平成28年度東御市下水道事業会計補正予算（第1号）	◎	—
議案第15号	平成28年度東御市病院事業会計補正予算（第1号）	◎	—
議案第16号	東御市消費生活センター条例	◎	◎
議案第17号	東御市空家等対策協議会条例	◎	◎
議案第18号	東御市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例及び東御市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	◎	◎
議案第19号	東御市税条例及び東御市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	◎	◎
議案第20号	東御市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○
議案第21号	東御市海野宿駐車場条例の一部を改正する条例	◎	◎
議案第22号	東御市病院等料金条例の一部を改正する条例	◎	◎
議案第23号	東御市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び東御市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	◎	◎
議案第24号	東御市工場立地法準則条例の一部を改正する条例	◎	◎
議案第25号	東御市集会施設条例を廃止する条例	◎	◎
議案第26号	市有財産の譲渡について	◎	◎
議案第27号	市有財産の譲渡について	◎	◎
議案第28号	市道路線の認定について	◎	◎
議案第29号	市道路線の廃止について	◎	◎
議案第30号	佐久水道企業団規約の変更について	◎	◎
議案第31号	上田地域広域連合ふるさと基金に係る権利の一部を放棄することについて	◎	◎
議案第32号	教育委員会委員の任命について	◎	—
議案第33号	農業委員会委員の任命について	◎	—
議案第34号	人権擁護委員候補者の推薦について	◎	—
議案第35号	人権擁護委員候補者の推薦について	◎	—
議案第36号	東御市生活排水施設条例及び東御市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	◎	◎
議案第37号	特定事業契約の変更契約の締結について	◎	—
議案第38号	平成28年度東御市一般会計補正予算（第8号）	◎	—
請願第2号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める請願書	趣旨採択	趣旨採択

常任委員会審査結果の「—」印は、委員会に付託されなかった案件です。

平成29年

第1回定例会で可決・同意した補正予算、条例等

平成29年度予算 9件

※2～3ページをご覧ください。

平成28年度補正予算7件

平成28年度一般会計

（第7号・8号）

それぞれ6億2042万8千円、125万9千円を追加し、総額は168億3909万7千円となりました。

平成28年度特別会計

（3件）

平成28年度公営企業会計

（2件）

※詳しくは4～5ページをご覧ください。

条例の新設 2件

東御市消費生活センター

条例

組織及び運営並びに情報の安全管理その他必要な事項を定めるものです。

東御市空家等対策協議会

条例

組織、会議及びその他必要な事項を定めるものです。

条例の一部改正 8件

法改正等に伴う条文の改正をするものです。

条例の廃止 1件

東御市集会施設条例を廃止する条例

後段の市有財産の譲渡により規定する施設がなくなることから条例を廃止するものです。

市有財産の譲渡について 2件

羽毛山コミュニティセンターを羽毛山区へ、生きがい交流センターを畔田区へ譲渡するものです。

上田地域広域連合ふるさと基金に係る権利の一部を放棄することについて

長野県上小医療圏地域医療再生計画に係る継続事業に充当するため、出資総額1億4938万7千円のうち、764万7千円を放棄するものです。

佐久水道企業団規約の変更協議について

平成29年度から全ての簡易水道事業を企業団に統合

平成29年度から全ての簡易水道事業を企業団に統合

平成29年度から全ての簡易水道事業を企業団に統合

平成29年度から全ての簡易水道事業を企業団に統合

平成29年度から全ての簡易水道事業を企業団に統合

平成29年度から全ての簡易水道事業を企業団に統合

平成29年度から全ての簡易水道事業を企業団に統合

平成29年度から全ての簡易水道事業を企業団に統合

平成29年度から全ての簡易水道事業を企業団に統合

平成29年度から全ての簡易水道事業を企業団に統合

平成29年度から全ての簡易水道事業を企業団に統合

下記以外の議案等は、全会一致でした。

定例会の議決結果

議 案 番 号	会派名・議員名 案 件	東翔の会					さわやかな 風の会				太陽の会				日本 共産党		公明党	
		横 山 好 範	柳 澤 旨 賢	青 木 周 次	佐 藤 千 枝	田 中 信 寿	依 田 俊 良	長 越 修 一	山 崎 康 一	中 村 眞 一	阿 部 貴 代 枝	若 林 幹 雄	高 森 公 武	山 浦 利 通	平 林 千 秋	窪 田 俊 介	依 田 政 雄	高 木 真 由 美
議案第1号	平成29年度東御市一般会計予算	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第2号	平成29年度東御市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	退	退	○	●	●	○	○
議案第5号	平成29年度東御市工業地域開発事業特別会計予算	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第10号	平成28年度東御市一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	/	○	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○
議案第20号	東御市国民健康保険税条例の一部改正する条例	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	退	退	○	●	●	○	○
陳情第6号	オスプレイの低空飛行訓練の中止を求める陳情	●	●	●	●	●	/	●	●	●	●	○	●	●	○	○	●	●

本会議での各議員の賛否（賛成「○」、反対「●」、退席「退」、議長「/」）

議案番号	案 件	採決結果	常任委員会審査結果 総務産業 社会文教
陳情第5号	無料公衆無線LAN (Wi-Fi) 環境の整備促進を求める陳情書	採択	◎
陳情第6号	オスプレイの低空飛行訓練の中止を求める陳情	不採択	×
議員提出議案第1号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める意見書の提出について	◎	
議員提出議案第2号	無料公衆無線LAN (Wi-Fi) 環境の整備促進を求める意見書の提出について	◎	
議員提出議案第3号	オスプレイの飛行訓練に関する意見書の提出について	◎	

常任委員会が
3から2になり
初めての

議会 Q&A

予算の審議と常任委員会 + 予算特別委員会

質問
Q

予算の審議はどのように
行われていますか？

A

市長より提出された予算案は、本会議で総括質疑を行った後、総務産業、社会文教の2つの常任委員会にそれぞれ付託されます（予備審査）。各常任委員会では、担当の部・課より詳しい説明を受け、より専門的な質疑・検討を行い、その結果をもって予算特別委員会で質疑・討論を行った後、結果を本会議に報告。改めて審議し採決します。

質問
Q

予算の審議は2つの常任委員会に
どのように振り分けられますか？

A

予算案は、2つの常任委員会にそれぞれ担当する部課の業務に応じて振り分けられ、議長から付託され審議されます。

総務産業 委員会

●一般会計（予備審査）

主に、議会費・総務費・農林水産業費・商工費・土木費・消防費及び所管する歳入

- 工業地域開発事業特別会計
- 水道事業会計
- 下水道事業会計



社会文教 委員会

●一般会計（予備審査）

主に、民生費・衛生費・教育費及び所管する歳入

- 国民健康保険特別会計
- 介護保険特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 病院事業会計
- 地域改善地区住宅改修資金等貸付事業特別会計



一般会計予算審議の流れ…平成29年度予算を例に

市長（執行機関）より予算案提出・説明

本会議で総括質疑

総務産業委員会

より専門的な質疑・検討

常任
委員会に
付託

社会文教委員会

より専門的な質疑・検討

予算特別委員会に報告・質疑・討論

本会議

予算特別委員会からの報告を受け
審議し採決

質問
Q

各委員会で審議された後は？

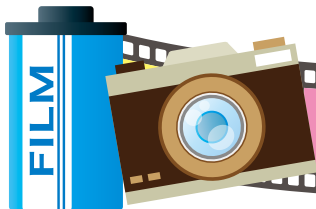
A

予算特別委員会は、一般会計予算を審議する特別に設置される委員会です。2つの常任委員会で予備審査された経過をふまえてさらに審議され、本会議に送ります。

注目！

3つの常任委員会
から
2つの常任委員会
となりました

審議改革の一環として昨年12月の議会より3つの常任委員会を2つの常任委員会としました。審議の内容や、検討課題も増えてきましたが、その分活発な議論がされています。また、行政視察なども1減となった分経費の削減となり、より効率的な運営がされるようになりました。



17才が感じる、政治、議会、そして東御市

今号からこのコーナーでは「若者フォーカス」と題し、若い人たちに取材をし、議会や市政に対する考えや思いを掲載していきます。

初回はもうすぐ18歳となり選挙権を得る、東御清翔高校3年生の田中友葵さん(田沢)、小田中亮さん(田中)、白石尚諒さん(井高)です。

最初の質問は「今年、選挙権を得る感想は?」。田中さん

「選挙を通じて自分の考えを伝えたい」、小田中さん「早くに政治に興味を持つきっかけになる」、白石さん「しっかりと考えて投票したい」といった前向きな回答でした。「選挙にはいきいますか?」という問いには、3人とも「行きたい」と即答しました。

また、最近の投票率低下の原因を問うと、「興味を持っていないので面倒臭い」と思っている人が多い、「関心がないので責任感もない」、「投票をしても何も変わらない」と思っている人が多いなど、鋭い指摘がありました。

生徒会担当の黒沢先生によると、生徒会の選挙などを通して主権者教育をしているとのこと、意識の高さを感じました。

「最近関心を持った政治関係のニュースは?」との問いには、「森友学園問題」や「トランプ大統領

就任」「北朝鮮問題」などが上がりました。

市政に対しては「興味がある」としては、「議員や議会のイメージは」「選挙時は目立つが、選挙が終わると何をしているのか分からない」という厳しい意見をいただきました。

議会は「学校前の道路の完成時期など、公共事業の進行過程がわからない」「選挙カーの音が迷惑」といった意見もあり、市民目線の重要さを再認識いたしました。また「市に特徴的な目玉が無い」という声や、「東御市といえど、この問いには皆さん首を傾げてしまう場面もあり、市政の取り組みや、その成

果が感じられていないようでした。

その一方で、田中さんは「行事や祭りなど地元のつながりが強い」、小田中さん、白石さんは「東御市は暮らしやすい」と良いところも挙げてくれました。それぞれの夢を「将来も地元に残りかねない」と嬉しい希望も語っていただきました。

今回は、高校生の皆さんと我々との大きな意識のズレを感じ、それを埋めるにはどうしたらよいか、また生徒の皆さんそれぞれの夢を、生まれ育った東御市でかなえてもらうためにどうしたらよいか、大きな課題を得た取材となりました。

(取材・窪田、田中)



▲将来の夢も語っていただいた皆さん
(左から白石さん、小田中さん、田中さん)

明日の東御市を拓く市議会◆あなたも参加しませんか…

議会傍聴へようこそ

第2回定例会における一般質問は
6月14日~15日に予定されています。

ご意見・ご感想

市議会だよりについて、ご意見・ご感想また、市議会へのご意見・ご要望もお受けしていますので、下記までお寄せください。

【発行・お問い合わせ】

東御市議会・事務局

〒389-0592 長野県東御市東281-2

TEL.0268-64-5810

FAX.0268-62-5040

広報委員

窪田 俊介	高森 公武
山浦 利通	平林 千秋
田中 信寿	横山 好範
高木 真由美	依田 俊良
中村 真一	

あとがき

花々がいつせいに咲き乱れ、いよいよ春の訪れを感じていたのも束の間、一年のうちで最も過ごしやすい新緑の季節をむかえました。

3月議会では、時に白熱した議論が繰り広げられる中、29年度予算が可決されました。

人口減少・少子高齢化が深刻になりつつある状況の中で、「地域のつながり」がよりいっそう大事になっていると思います。現在、小学校区単位での地域づくりが推進されており、すが、私達議員一人ひとりも、地域の皆様としっかりと向き合い、皆がより心地良く過ごせるまちづくりに尽力して参ります。

高木真由美